

次の世代を生きる人たちが、夢と希望を持って暮らしていくために、私たち政治に携わる者が忘れてはならない言葉があります。

それが「行くに徑（こみち）に由（よ）らず」です。

この言葉は、近道や小手先に走ることなく、公明正大に、正々堂々と物事に向き合うという教えであり、五台山にある浜口雄幸総理ゆかりの家にも掲げられています。困難な課題であっても、脇道にそれず、誠実に努力する姿勢こそが、政治に求められる姿であります。



自由民主党公認

# 暮らしを守り、国を守る！

# 行不由徑

## 責任ある積極財政

国の大胆な財政出動で、景気を立て直します。防災や道路整備など、必要な公共投資を速やかに実行し、地域の仕事と雇用を守ります。あわせて、無駄を省き効果を確認しながら、市町村が必要なインフラ整備を進められる財源を国から確実に確保し、必要な地域へ適切に配分されるよう強く求めます。

## 物価高対策・経済再生策

物価高から家計を守るため、電気・ガス、燃料、食料など生活に直結する負担を軽くする対策を実行します。同時に、賃上げが続く経済へ転換します。中小企業の賃上げを後押しし、取引の適正化で原材料高を価格に反映しやすくします。省力化投資や人材育成で生産性を高め、所得が増えて消費が回る「強い経済」をつくります。

## バランス外交

抑止力を強化し、わが国の安全を守る備えを着実に進めます。そのうえで、対話の窓口は閉ざさず、緊張を高めない外交を貫きます。同盟国や同志国との連携を深め、国益を守り、平和と安定に貢献します。

## 高知県政の浮揚

防災対策と国土強靱化を進め、道路や橋、港湾、河川、ライフラインなどの整備を着実にいき、命と暮らしを守ります。あわせて、ITやAIの活用により地域の活力を高め、新たな産業の創出に取り組みます。さらに、滞在型・通年型観光を強化し、観光収益が地域に循環する仕組みを整えます。

中  
谷  
元  
げん